

# 成果目標

全国の道路行政において、事業におけるアカウンタビリティ（事業の透明性や説明責任）の向上を推進するため、現状課題を定量的に捉えて成果目標を具体的な数値で示す「成果志向の道路行政マネジメント」への取り組みが始まっています。

山口県では4つのテーマと8つの指標の目標値を掲げ、道路利用者の方々に実感していただける「達成度報告書/業績計画書」として整理しています。

# や

8つの広域生活圏を網羅するネットワークを整備します。

## 広域交流を進めるみちづくりの指標

- 高速IC30分圏人口カバー率  
どれくらいの方が高速道路へ快適にアクセスできるか？

# ま

待ちのないスムーズで安全な移動を目指します。

## 地域の自活を支えるみちづくりの指標

- 渋滞損失時間  
渋滞によってどれだけの時間が失われるのか？
- 圏域中心都市30分圏人口カバー率  
どれだけの人が町の中心に快適にアクセスできるか？
- 要防災対策箇所解消率  
事業によって要防災箇所はどれくらい解消したのか？

# く

ぐっときれいに、快適に。人と自然との共生を図ります。

## 人と自然を大切にすみちづくりの指標

- 死傷事故率  
死傷事故が引き起こされる確立は？
- 歩道設置率  
どのくらいの道路に歩道が設置されているか？
- CO<sub>2</sub>排出量(自動車交通)  
県内の道路ではどのくらいのCO<sub>2</sub>が排出されているのか？

# ち

中心に人あり。皆さんのニーズをみちづくりに反映します。

## 県民参加のみちづくりの指標

- 道路利用者満足度  
山口の道路は5点満点で評価したら何点か？

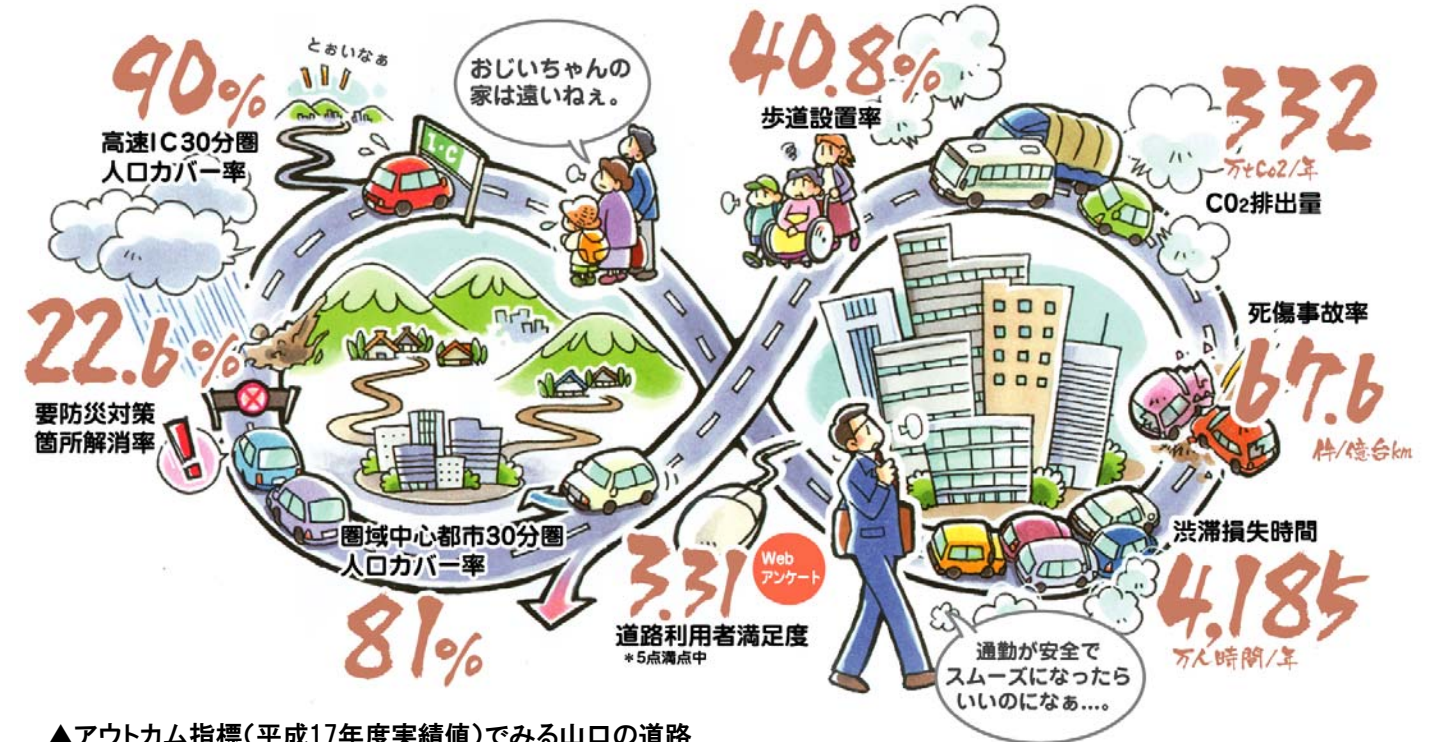


## 数値でわかる事業目標[アウトカム指標]

道路に関する諸問題を数値で表すことで、道路の現状と改善の目標を明らかにします

例えば山口県における渋滞の問題を「渋滞損失時間」というアウトカム指標で表すと、年間4,560万人時間(H15)が失われていることになります。これを業績計画では、平成19年までに1割削減することを目標としています。

このように、従来わかりにくかった事業目標を、アウトカム指標として数値化し、適切な事業推進、事業進行管理を進めていきます。



▲アウトカム指標(平成17年度実績値)でみる山口の道路

### 目次

1. 達成度報告書/業績計画書とは？	01~04
2. アウトカム指標と目標値	05~06
3. 目標達成に向けての取り組み	07~30
地域の自活を支えるみちづくり	
人と自然を大切にすみちづくり	
広域交流を進めるみちづくり	
県民参加のみちづくり	
4. 参考資料	31~32
平成18年度供用予定事業	
用語説明	